

其交渉ヲ一任スルノ件等ニ因リ申込ミタルハ浜田ハ第一要件
ニシテ他職長及役員等ノ代表職工等ノ數ノ加盟申込アリ
其代表者トモトモ職工等ノ報告レ退散セリ

他職長及役員等ノ代表職工等ノ數ノ加盟申込アリ
職工所(職工三百名)職工代表者各五名カ同情四形業
者等ノ應援ヲナスニ由申込ミタルニ該因ハ之ヲ拒絶シ物質的應
援ヲ希望スル旨ヲ挨拶ノセリ

如斯ク彼付職工ノ加盟ニ及ビ他職工ノ應援ノ爲メ爭議本部
ハ一版ノ活氣ヲ呈シ午九時迄ニ捺印者千五百名ノ入団
金(二月五十円)納入者約五百名ニ達セリ而シテ日本共産
組合及友愛會等系統ノ労働團體ヨリ約二百円内外
ノ寄附金アリタリト

同夜爭議本部ニ幹部會ヲ用キ一般市民ニ對シテ爭議
ノ原因ヲ発表シ諒解ヲ求メ置ク必要アリトテ協議ノ結果
一萬枚ノ印刷物ヲ配付シ決シ係員二十名ヲ残留セシメ他ハ
散會セリ

(九月三十日)

加盟職工等ハ前日通り三十日午前八時頃ヨリ爭議本部ニ
出掛ケ出勤簿ニ捺印シ引返シ帰宅スルモノ全所ニ止リ形勢
ヲ觀望スル者等アリ幹部及係員ハ因テ時迄ニ出揃ヒ樓
上ニ會シ運動方法ニ就キ疑^識セキ新規計画ノトナク浜田
國太郎ハ前夜極淡工作所職工代表ト口約ノ件ニキ因
所ニ向ヒ他ノ係員約百名ハ裏切職工見張及會場休憩
室借入交渉會社側ノ狀況偵察ノ爲メ夫々分担數隊